



A君



ロジム小学校のサッカーチームとしあいをしたことはあるかい。

ああ、そうとう強いね。これまでまったく勝ててないよ。



B君

A君



なんだ、B君のチームは毎回負けているのか。それは大変だね。

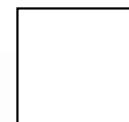
??? うん? なにかA君のいっていることがおかしいと思うんだけど・・・。



C君

人から聞いたことや本・出来事などから知ったことをまとめて、自分の考えたことを「^{けつろん}結論」と言います。A君が「B君のチームは毎回負けている。それは大変だ。」と結論を言ったのにたいして、C君はなっとくできていません。それはなぜですか。正しいものを選びなさい。

- ア. まったく勝てていないというのは、少しは勝てるということだと考えたから。
- イ. B君のチームとロジム小学校のサッカーチームのしあいには引き分けもあると考えたから。
- ウ. まったく勝てないようなチームはないと思っているから。
- エ. じつはB君のチームとロジム小学校のサッカーチームはしあいをしていないと考えたから。



**ロジカル
シンキング**

(解答) イ

(解説)

「勝ち」と「負け」しかない場合、もし「勝ち」でなければ、「負け」であると決めることができます。しかし、「引き分け」があったときは、「勝ち」でもなく「引き分け」でもないとわかってはじめて、「負け」であるといえます。

何かを決めるときは、できるだけすべての「ありうること」を考えるよう注意します。

「B君のチームが勝てていない」からと言って、「すべて負けている」とは言いきれません。

にちじょう生活の中では、この問題のように、あるせつめいが「ありうること」を見落として話されている場合があります。それによって、話がわからなくなったり、なっとくできなかつたりすることも出てきます。ですから、ある話の中に、見落としていることがないか、に気づくことはとても大切です。

Aは「まったく勝ててない」ということは「勝ちが1つもなし」ということです。「少しは勝てる」ということにはなりませんから、C君がなっとくできない理由にはなりませんね。

ウやエもB君が「これまでまったく勝てていない」と言っていて、C君は、それをもとにA君の結論がおかしいと言っているのですから、C君がなっとくできない理由にはなりません。



算数

(1) 次の計算の？に入る1けたの数字は何通りありますか。
数字で答えなさい。

(1)

$$7? + 13 = 9A$$

(2) 次の問題の答えはどれですか。ア～ウからえらびなさい。

1, 2, 3, 4, 5, 6の6まいのカードで、2けたの数字を2組作ります。この2組の数字をひいた答えがもっとも小さくなる時はいくつですか。

- (ア) 5
- (イ) 9
- (ウ) 11

(2)

(3) 次の計算のせつめいについて正しいものはどれですか。
ア～ウからえらびなさい。

$$192 + 263 =$$

- (ア) 100, 10, 1のかたまりが何こずつあるか調べてそれぞれをたす
- (イ) 100, 10, 1のかがまりが何こずつあるか調べてそれぞれをひく
- (ウ) 1 + 2, 9 + 6, 2 + 3の答えをたす

(3)



算数

(1) 3 (2) ア (3) ア

(1)

十のくらのたし算は $7 + 1$ ですが、
 答えの十のくらは 9 になっています。

$$\begin{array}{r} 7 \ ? \leftarrow 7、8、9 \text{ が} \\ + \ 1 \ 3 \ \text{考えられる} \\ \hline 9 \ A \end{array}$$

なので一のくらの $? + 3$ でくり上がらなくてははいけません。
 くり上がるためには $?$ には 6 より大きい数が入らなければなりません。

『 6 より大きい』というときは 6 はふくみません。

(2)

ひき算の答えを小さくするためには
 2組の数をできるだけ近い数にしなけれ
 ばはいけません。

AはBより1大きい数になる

$$\begin{array}{r} A \ 1 \\ - \ B \ 6 \\ \hline 5 \end{array}$$

また、十のくらをなくすためにはくり
 下がりがひつようになります。
 くり下がりを考えたときに数を小さくするためにはひかれる数が小さく、
 ひく数が大きくなります。

よって、一のくらは $1 - 6$ となります。十のくらのAとBの組み合わせは $(3 \cdot 2)$ 、 $(4 \cdot 3)$ 、 $(5 \cdot 4)$ の3通りが考えられます。

(3)

くらを分けて考えると 192 は 100 が 1 こと
 10 が 9 こと 1 が 2 ことなり、
 263 は 100 が 2 こと 10 が 6 こと 1 が 3 ことなります。

$$\begin{array}{r} 1 \ 9 \ 2 \\ + \ 2 \ 6 \ 3 \\ \hline 4 \ 5 \ 5 \\ \uparrow \ \uparrow \ \uparrow \end{array}$$

よって、 100 は $1 + 2 = 3$ こなので 300 、
 10 は $9 + 6 = 15$ こなので 150 、
 1 は $2 + 3 = 5$ こなので 5 となります。
 答えは $300 + 150 + 5 = 455$ となります。

100 、 10 、 1 のこ数を意味する



国語

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

それからあまり行かないうちに、ねこが一匹、^{おうらい}往来にすわりこんだまま、それこそ三日も雨をくったような顔どこやをしていました。

「やあ、どうしたい、床屋の親方、どうやらおひげの手入どころではないという顔つきだが。」と、ろばはいいました。

「いのちとかえがけというところだ。けいきのいい(1)顔(1)をしてもいられまい。なにしろ年をとって来てね、歯はばくばくになる、ねずみのやつをおいまわすよりか、ろばたで香箱こうばこつくって、ごろにゃん、ごろにゃん、のどをならしていたくなるさ。そこで、主人のかみさんが、いっそ水にはめておしまいよといいだした。そうされないうちに、(2)とびだしては来たが、さていい思案しあんはないしさ、いったいどこへどう行ったものかと、あぐねているのだよ。」と、ねこはいいました。

「おれたちとなかまで、^{がくたい}ブレーメンの町へ行けよ。おまえさんは、夜の音楽ならお手のものだろう、町の楽隊につかってもらえるぜ。」と、ろばはいいました。

ねこは、さっそくさんせいして、いっしょに出かけました。

問1 ——線(1)「顔」について、次の文の意味を表す慣用句かんようくをア～ウの中からえらびなさい。

わたしのおとうさんはとても知り合いが多い。

ア 顔から火が出る イ 顔が広い ウ 顔をしかめる

問2 ——線(2)とありますが、ねこがとびだして来たのはどんな気持ちからですか。もっともふさわしいものをア～エの中からえらびなさい。

ア うれしい イ たのしみ
ウ おそろしい エ めんどくさい

問3 この文章のねこはどのようなねこですか。もっともふさわしいものをア～エの中からえらびなさい。

ア わかくて、元気いっぱい
イ 年をとっているが、とても頭のいい
ウ 年をとっていて、元気もあまりない
エ わかくて、音楽のさいのうがある



国語

(解答) 問1 イ 問2 ウ 問3 ウ

(解説)

問1 ある決まった意味を持つことばを「慣用句」といいます。「顔から火が出る」とは、はずかしくて顔が真っ赤になること、「顔が広い」とは、知り合いが多いこと、「顔をしかめる」とは、いやなことなどがあって、ふきげんそうな顔をすることです。

問2 気持ちを読み取る問題です。気持ちを読み取るには、——線の中の登場人物の行動や会話、そして、その前後の「出来事」をしっかり読みましょう。この問題では、ねこの会話に注目すると、直前に「主人のかみさんが、いっそ水にはめておしまいよといただきました。そうされないうちに」とあります。つまり、ねこは「水にしずめられてしまう前に、にげて来た」のですから、そのようなときの気持ちは「おそろしい」がふさわしいですね。

問3 文章全体から、ねこの様子を読みとりましょう。まず、6行目に「年をとって」とあるので、イかウのどちらかが正しい答えですね。次に、このねこは、「ねずみのやつをおいまわすよりか、ろばたで香箱こうばこつくって、ごろにゃん、ごろにゃん、のどをならしていたくなるさ。」と言っています。ねずみをおいかけるのもいやになっているのですから、「元気がある」とは言えません。また、「いい思案はないしさ、いったいどこへどう行ったものかと、あぐねているのだ」とあり、3日間も何もできずにいますから、とても頭がいいとはいえません。よって、正しい答えはウになります。

